



【Google 短縮 URL サービス】

えっ！？グーグルって
こんなこともできたの！？
QR コードだってできちゃう
無料短縮 URL サービス
アフィリエイトの即戦力
〔goo.gl〕を徹底解剖！

著作権について

本冊子と表記は、著作権法で保護されている著作物です。

本冊子の著作権は、発行者にあります。

本冊子の使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

使用許諾契約書

本契約は、本冊子入手した個人・法人(以下、甲と称す)と発行者(以下、乙と称す)との間で合意した契約です。本冊子を甲が受け取り開封することにより、甲はこの契約に同意したことになります。

第1条 本契約の目的：

乙が著作権を有する本冊子に含まれる情報を、本契約に基づき甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第2条 禁止事項：

本冊子に含まれる情報は、著作権法によって保護されています。甲は本冊子から得た情報を、乙の書面による事前許可を得ずして出版・講演活動および電子メディアによる配信等により一般公開することを禁じます。特に当ファイルを第三者に渡すことは厳しく禁じます。甲は、自らの事業、所属する会社および関連組織においてのみ本冊子に含まれる情報を使用できるものとします。

第3条 損害賠償：

甲が本契約の第2条に違反し、乙に損害が生じた場合、甲は乙に対し、違約金が発生する場合がございますのでご注意ください。

第4条 契約の解除：

甲が本契約に違反したと乙が判断した場合には、乙は使用許諾契約書を解除することができるものとします。

第5条 責任の範囲：

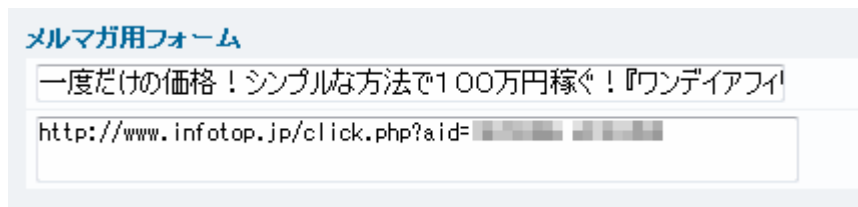
本冊子の情報の使用の一切の責任は甲にあり、この情報を使って損害が生じたとしても一切の責任を負いません。

アフィリエイトにとっての短縮 URL の必要性

アフィリエイトにとって、短縮 URL は必須アイテムですね。

例えば、infotop で売られているアフィリエイト商材で、未だに好調な売れ行きを見せている「ワンディアフィリエイト」のアフィリエイトリンクを取り出してみます。

すると...



このように、一目でアフィリエイトリンクだとわかるようになっていますよね。

アフィリエイトは、「いかにも誰かのアフィリエイトリンク」と思われる URL からは買いませんから、これはかなりのマイナスポイントです。

そこで、**短縮 URL** という機能が重宝されているのです。

Google と言えば、いつでもどこでも誰でも使える検索エンジン。

その Google 提供している短縮 URL サービス **【Goo.gl】** の使い方を覚えれば、あなたのアフィリエイト作業もグンと効率化できます。

Goo.gl ページは実は英語なのですが、ほぼ単語のみしか出てきません。

また、当レポート内で訳語を掲載しますので、慣れれば全く問題なく使用することができますから、ぜひご安心下さい。

では、Goo.gl の使い方について解説していきます。

【Goo.gl の使い方】

では、さっそく Google の短縮 URL サイト **【Goo.gl】** にアクセスしてみましょう。

画像下のリンクをクリックすると、このような画面に飛びます。

ウェブ 画像 動画 地図 ニュース ショッピング Gmail もっと見る ▼

Google url shortener

Paste your long URL here:

 http://goo.gl/...

All goo.gl URLs and click analytics are public and can be shared by anyone.

Clicks for the past: [two hours](#) | [day](#) | [week](#) | [month](#) | [all time](#)

Long URL	Short URL	Created	Clicks
Sign in to start building your goo.gl short URL history.			

© 2010 Google Help Privacy Policy Terms of Service Google Home

<http://goo.gl/>

作業は、この画面に「元になる URL を貼り付けるだけ」で終了します。

枠内に、元になる URL を貼り付け、右側の「Shorten (短縮ボタン)」をクリックするだけです。

Paste your long URL here: (元のURLをここに貼り付けて下さい)

(この枠内に、元になるURLを貼り付ける)

All goo.gl URLs and click analytics are public and can be shared by anyone.

実際にやってみましょう。

今回は、infotop で販売されている「ワンディアフィリエイト」のアフィリエイトリンクを使ってみます。

白い枠内に、元になる長い URL（アフィリエイトリンク）を貼り付けます。

そして、右側の「Shorten（短縮）ボタン」をクリックします。



すると、「Shorten（短縮）ボタン」の右側の方に、短縮された URL が表示されます。



これで、短縮 URL が一発で完成しました。

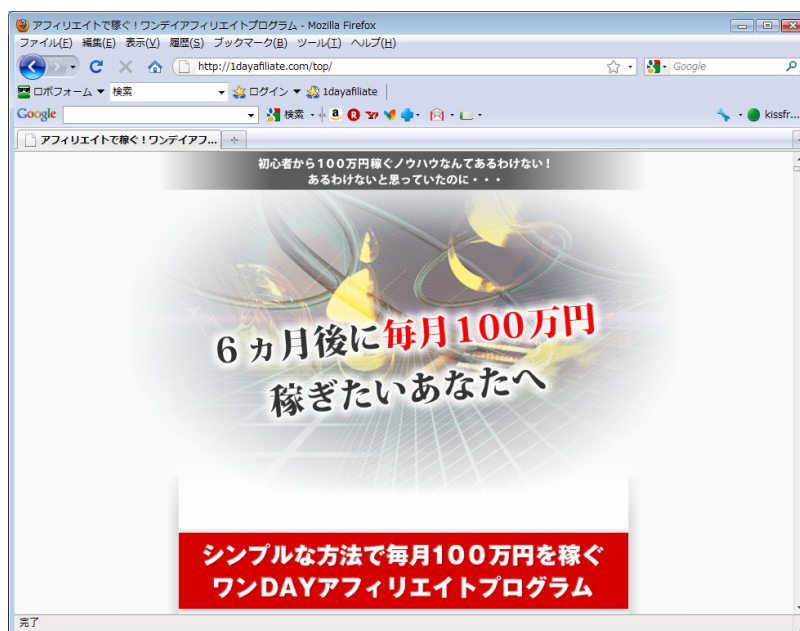
この URL で本当にワンディアフィリエイトの販売ページが表示されるかどうか、確認してみます。

ブラウザを立ち上げ、アドレスバー（以下の赤枠内）に、作成した短縮 URL を貼り付けました。

『金運成就』



すると、きちんとワンデイアフィリエイトの販売ページが表示されることがわかります。

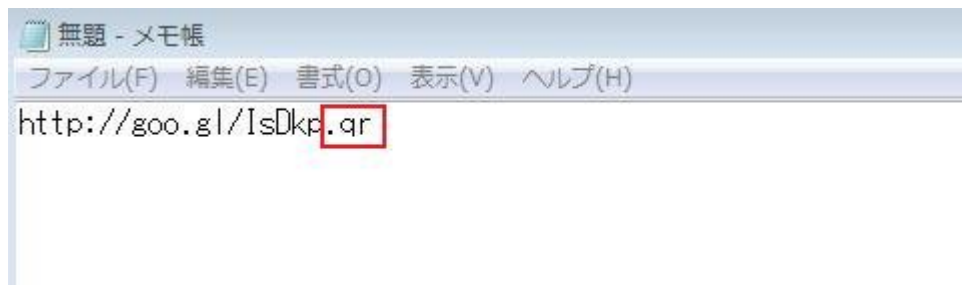


次に、この URL を使って、携帯電話などで利用できる **QR コードを作成** してみましよう。

【Goo.gl で QR コードを作成する】

ここでは、先ほど作成した短縮 URL を使用します。

例では、<http://goo.gl/IsDkp> という URL ができたので、この末尾に「.qr」という文字を付けくわえてみましょう。



先ほどと同じように、ブラウザのアドレスバー（赤枠内）に、「.qr」を付けくわえた URL を貼りつけてみます。



すると...



このように、QR コードがちゃんと作成されていました。

とても簡単な作業ですので、ぜひやってみましょう。

では次に、作成した短縮 URL のアクセス解析を行ってみましょう。

【Goo.gl で作成した短縮 URL のアクセス解析を試みる】

アフィリエイトのための短縮リンクを作成し、携帯端末でも見られるように QR コードも作成しました。

次に必要なのは、そのリンクが何回クリックされたか、いつ頃クリックされたかなどの「アクセス解析」です。

実は、Goo.gl 短縮 URL は、アクセス解析機能も備えているため、大変便利です。

では、実際にアクセス解析画面を見てみましょう。

やり方は非常に簡単です。

最初に「Goo.gl」で作成した短縮 URL の末尾に、「+」を付ければ良いだけなのです。



「+」は、キーボード配列では以下の場所にあります。

『金運成就』



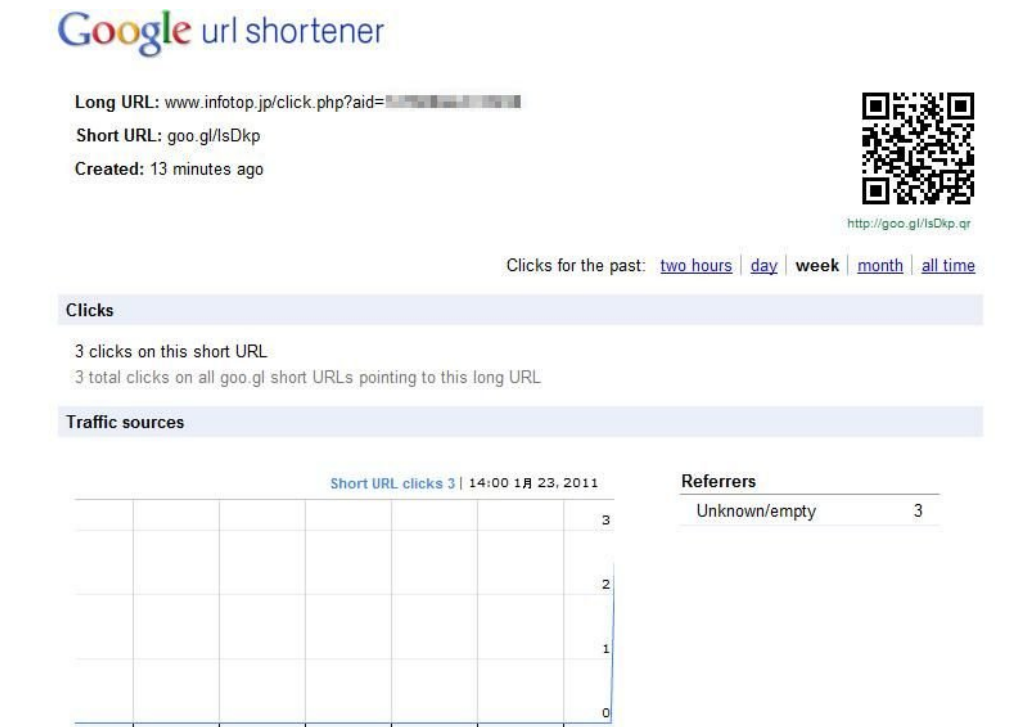
Shift キーを押しながらこのキーを押すと、「+」と表示されます。

今回の例である、<http://goo.gl/IsDkp> という URL の末尾に「+」を付けて、ブラウザのアドレスバーに貼りつけてみましょう。



そうすると、以下のようなアクセス解析画面に移ります。

英語表記ですが、それぞれ日本語訳を付けますので、参考にして下さい。



《アクセス解析画面 - 上部》

Long URL: www.infotop.jp/click.php?aid=... (もとの長いURL)
Short URL: goo.gl/lsDkp (短縮後のURL)
Created: 13 minutes ago (短縮URLを作成してから経過した時間)
...本例では作成から13分

アクセス解析画面の上部にある表記に、日本語訳を加えました。

一番上の「Long URL」が、もともとの長いURL
真ん中の「Short URL」が、短縮後のURL
一番下の「Created」が、短縮URLを作成してから経過した時間です。

次に、ページ中盤にある、「Clicks (クリック数)」という箇所を見えます。

《アクセス解析画面 - 中央部》

Clicks (クリック数)

3 clicks on this short URL (短縮URLが3クリックされている)

3 total clicks on all goo.gl short URLs pointing to this long URL

これは、短縮 URL がクリックされた回数を表わしています。

例のように「3 clicks on this short URL」と書かれていた場合、その URL は 3 回クリックされた、ということになります。

クリック数の計測は、時間別、日別、週別、月別、及び全期間の 5 種類に分けて表示させることができます。

過去のクリック数



Clicks for the past: two hours | day | week | month | all time

↑ ↑ ↑ ↑ ↑
一時間ごと 一日 一週間 一ヶ月 全期間

今回は、例として短縮 URL を作成したばかりで、ほぼクリック数がない状態ですので、時間別のクリック数計測を見てみることにします。

以下が、時間別のクリック数計測グラフです。

Traffic sources (時間別の訪問者数)



試しに携帯から 1 回、パソコンから 2 回クリックしてみたのですが、

きちんとグラフに反映されていますね。

《アクセス解析画面 - 下部》

最後にページ最下部の、「Visitor profile (訪問者)」の欄を見てみます。

Visitor profile (訪問者)					
Countries (訪問者の国籍)		Browsers (訪問者のブラウザ)		Platforms (訪問者のプラットフォーム)	
Japan	3	Firefox	2	Windows	2
		UP.Browser	1	KDDI	1

「Countries (訪問者の国籍)」「Browsers (訪問者の利用ブラウザ)」「Platforms (訪問者のパソコン環境)」の3つについて知ることができます。

こちらの例では、私が3回クリックしましたので

「Countries (訪問者の国籍)」は「Japan (日本)」になっています。

3回のクリックのうち2回はパソコンから (Firefox を使っています) 1回は携帯から見ましたので、

「Browsers (訪問者の利用ブラウザ)」では「Firefox」と「UP.Browser (携帯端末によく見られるインターネット環境)」の2種類が記載されています。

「Platforms (訪問者のパソコン環境)」では、私のパソコンが Windows であること、携帯が KDDI (au) であることが表れています。

簡単なアクセス解析機能ですが、無料で手軽という面からみれば、十分な情報を与えてくれます。

以上、Google の短縮 URL ツールについて解説しましたが、無料とは言っても、**URL 短縮機能**に加え、**QR コードも作成**でき、さらには**アクセス解析機能**まで備えている優れたものです。

ぜひ使いこなして下さいね。

お疲れ様でした。

